

家畜への感謝と畜産業の発展を願い 獣魂祭開催



8月18日に、了古院隣接の獣魂碑前で、酪農関係者や猟友会の会員など約40名が出席し、獣魂祭が行われました。

獣魂祭は、人間が生きていくために犠牲になった動物たちへ、魂を慰め感謝するもので、参列者全員で焼香を行いました。

村の出来事

8月・9月

村内の出来事、話題をお届けします

宮下地区自主防災組織と連携し 初の夜間避難訓練実施

今回は、宮下地区自主防災組織の避難行動と連携させたほか、避難所でのベットやテントを設置した救護所による対応、停電を想定した発電機への切り替えなどを実施しました。



一時避難した川添集会所から移動する宮下地区住民

華麗な仮装衣装に身をまとい 連合納涼盆踊り大会

8月20日、占冠村農村公園で納涼盆踊り大会が開催されました。

子ども盆踊りに引き続き行われた懸賞盆踊りには、個人39名、5団体24名が参加し、工夫した仮装衣装で観客を楽しませました。



トマムクライミングウォールの愛称が決まりました



トマムコミュニティセンター内に設置したクライミングウォールの愛称募集に村内外から9件の応募があり、投票の結果、上トマム在住の伊藤清美さんの「ピラコニム・トマム」に決定しました。

アイヌ語の「ピラ(崖)」、「コニム(へ)によじ登る」で「ボルタリング」を表現しており、伊藤さん自身、何度かチャレンジし、「崖をよじ登る」体感した気持ちを込めたということです。9月5日に表彰式が行われ、賞状のほか、副賞として占冠村産100%メープルシロップが贈呈されました。

今後も、体験教室などを開催していきますので、皆さんも愛称に込めた気持ちで体感してください。

幅広い世代の村民が交流 第48回ふれあい広場



9月2日、占冠村保健福祉センター「ノンノ」でふれあい広場が行われました。

元気に体操を行った後は、「お隣さんへ送りましょう」のボール送りと車イスリレー、人権擁護紙芝居などを楽しみました。

昼食では、ゆうあいサークルの皆さんのご協力により豚汁やおでんが提供され、村民有志による手打ちそばも振る舞われました。

子どもからお年寄りまで幅広い世代が参加し、ゲームや食事を通じて、とまろる施設利用者とともに、楽しく交流を深めました。

第17回「お魚を殖やす森づくり」



9月7日、上トマムの国有林内において第17回お魚を殖やす森づくりが行われました。

この取組は、魚が育つためには豊かな水源の保護が必要であることから、上流部での植樹を行うもので、鷗川町漁協女性部を中心に2000年から始められました。

約90人が参加し、アカエゾマツの苗木300本を植樹しました。

いらっしやいませ！ 野菜や鉢植えたっぷり 収穫祭



9月3日、占冠村農村公園で農業経営研究会による収穫祭が行われました。

天候にも恵まれた収穫祭には、恒例のニンジンの無料配布をはじめ、おいしい野菜や食べ物を求め、多くの来場者でにぎわいました。

南ルートサイクリングコースサイン完成記念 チャレンジサイクリング



チェックポイントになっているトマムコミュニティセンターに向かう参加者たち

9月9日、チャレンジサイクリングが行われ、80名が参加しました。

参加者は、富良野・南富良野・占冠の3市町村を結ぶ全長150kmのサイクリングロードを、自由な時間と場所からスタートし、設置された8箇所のチェックポイントを走り巡り、ゴールのかなやま湖畔キャンプ場をめざしました。

ゴール会場では、プロアスリートによるサイクリング講習会や大抽選会が行われ、参加者は、さわやかな秋空のもとサイクリングを満喫しました。